

ぼくのおばあちゃん (2008)

メディア 映画
ジャンル ドラマ
製作国 日本
時間 123分
初公開日 2008/12/06
公開情報 キノシタ・マネージメント

【キャッチコピー】
忘れていた優しさがここにある。

【解説】
俳優として活躍するかたわら2007年には「GROW 愚郎」で長編監督デビューを飾った榎英雄が、イラストレーター・詩人のなかむらみつる（326）の同名原作を映画化した長編第2作。仕事に追われ、本当に大切なものを見失った男が、おばあちゃん子だった少年時代の愛に満たされた日々を思い出したことで、再び家族への愛と絆を取り戻していく姿をノスタルジックに綴るヒューマン・ストーリー。必殺シリーズなどでお馴染みの名脇役、菅井さんが82歳にして映画初主演を果たした。
住宅販売のトップ・セールスマン、智宏のモットーは、顧客の幸せを第一に考えた家づくり。反面、忙しさのあまり私生活では家族を顧みない日々が続いていた。そんな智宏は、家の建て替えを予定している茂田夫妻と出会う。妻は、これを機に年老いた義父は老人ホームに入れるべきと主張し夫と対立していた。ところが、当の祖父と孫の少年が仲良くしている姿を目にした智宏は、突然自分の少年時代を思い出す。智宏の父は病気で入退院を繰り返し、母もその看病で家を空けることが多かったため、いつもおばあちゃんと2人きりで過ごしていた智宏。そんな優しいおばあちゃんとの思い出が、現在の智宏の心にも少しずつ変化をもたらしていく。

【クレジット】		
監督	榎英雄	
製作総指揮	木下直哉	
プロデューサー	川上泰弘	
	亀石太夏匡	
原作	なかむらみつる	
脚本	亀石太夏匡	
	榎英雄	
撮影	宮川幸三	
美術	井上心平	
編集	清野英樹	
音響効果	丹雄二	
音楽	榎いずみ	
主題歌	榎いずみ	『Wonderful Life』
照明	鈴木康介	
録音	山田均	
整音	山田均	
助監督	広田幹夫	
出演	菅井さん	村田みさお（おばあちゃん）
	岡本健一	村田智宏

阿部サダヲ	茂田洋一
寺島進	新海幸太郎
清水美沙	茂田美佐子
加藤貴子	村田絵美
深浦加奈子	新海君江
宮川一郎太	鈴木憲次
桐谷健太	くじ引き係
並樹史朗	担当医
津田寛治	榊田建築士
亀石征一郎	神崎社長
吉原拓弥	村田智宏（14歳）
伊澤枉樹	村田智宏（5歳）
熊谷瑠衣	村田雄太
松井瑛介	茂田タケシ
柳葉敏郎	村田征二
船越英一郎	山口常務
石橋蓮司	茂田源次郎
原日出子	村田千恵子